

【教育目標】

○自ら考え正しく判断できる生徒 ○心豊かで最後までやり抜く生徒 ○健康で活力ある生徒



福島県南相馬市立原町第一中学校

原一中だより

第 1 号 令和5年4月12日(水)発行

令和5年度 重点目標

未来をみつめ ともに学び 高め合える生徒

「三方よし」と「SDGs」

4月6日(木)、校庭の桜が美しく咲き誇る中、着任式、始業式、入学式を実施し、令和5年度がスタートしました。

始業式では、2年生、3年生に向けて次のような話をしました。

(式辞から一部抜粋)

江戸時代から明治にかけて、全国で活躍した近江商人が大切にしていた考え方に「三方よし」というものがあります。「買い手よし 売り手よし 世間よし」何を目指して商売をすれば良いのかを見失いかけたときに、商人のあるべき姿に導いてくれる言葉だと言われています。

この言葉は、皆さんにも当てはめて考えることができます。「自分よし 相手よし みんなよし」と置き換え、自分のことを大切にするのは勿論のこと、友達や家族、地域の方が喜ぶ顔を思い、自分が進むべき方向を考える時に、迷った時に、きっと助けになる言葉となることでしょう。

SDGs(持続可能な開発目標)この言葉を皆さんも知っていますね。2015年9月に国連サミットで採択され、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。

自らの利益のみを追求することをよしとせず、社会の幸せを願う「三方よし」の精神は、SDGsにつながるものとして多くの国や企業、学校などで大切にされています。

さあ、皆さん。今年1年をどう生活していきますか。原町一中の伝統を受け継ぐとともに、新しい伝統を皆さん自身の手で創るワクワクした1年にしませんか。目標達成を支援するために、我々、原町第一中学校の教職員も、全力で皆さんを支援し、一緒に努力していきます。

キャッチフレーズ「ひとみ輝く」

生徒、教職員、保護者、地域の方すべてが「ひとみ輝く生活を送って欲しい」という願いを込め、令和5年度原町一中のキャッチフレーズを新たに創りました。キラキラとひとみ輝くイメージを互いに共有し、その実現に向けて努力していきましょう。

令和5年度

キャッチフレーズ

ひとみ輝く

暖かな春の訪れとともに 88名が入学しました!

4月6日、1年生88名が期待に胸を膨らませ入学しました。中学校生活の充実に向けて、学習や部活動、学校行事に精一杯がんばってください。



*新入生代表の菅野さん